

整形

高島 凜 宮崎 菜緒 横尾 りの 岩瀬 ひらり 上野 万菜美

中村学園大学短期大学部幼児保育学科

概要

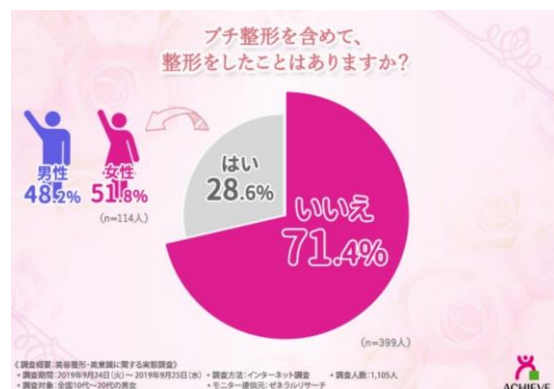
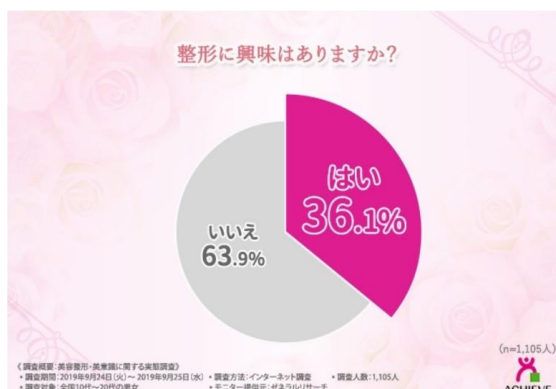
最近、若者の中で整形が流行っており、様々なコンプレックスを感じる子どもへの影響が議論されている。そこで、本研究では日本の整形の現状や瀬英携帯国と知られる韓国の整形事情について考えると共に、子どもの整形について考察していく。

1章 美容と整形

日本人の多くの人が整形に興味を持っており若い人の美容整形が増えている。そこで、この章では美容整形の実態を調査すると共に、その背景について考察していくことにする。

1.1 節 美容整形の実態

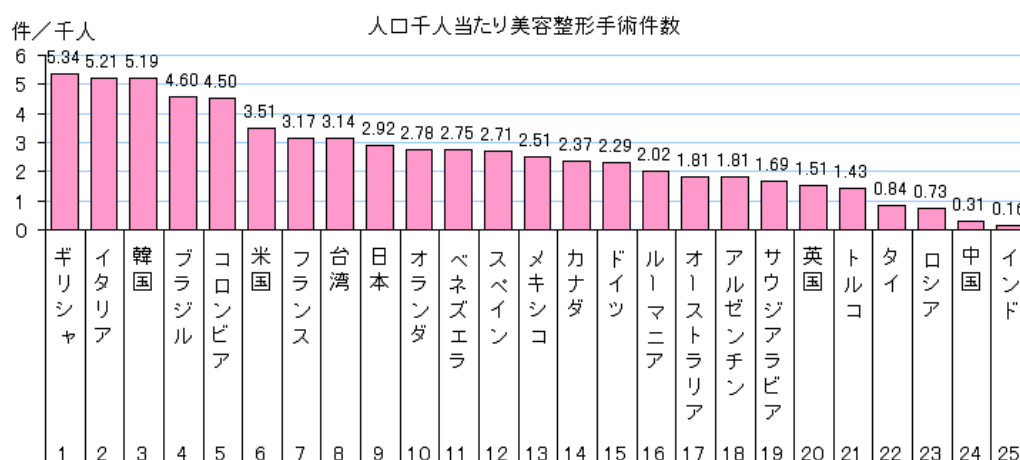
株式会社アチーブ[2]が全国の10代～20代の男女1,105人に「美容整形・美意識に関する実態調査」によると「整形に興味はありますか？」という質問に対して、36.1%の人が「はい」と回答した。また、「プチ整形を含めて、整形したことはありますか？」という質問に対して、71.4%の人が「いいえ」と回答した。以上の結果から整形に対して多くの人が興味を持っているものの、実際に整形をした人は少ないことが分かる。



整形をしたことがあると回答した内訳としては、女性：51.8%、男性：48.2%という結果となっている。整形している割合は男性よりも女性の方が多いが、男性も半数近くいる状況である。また、整形をしたことがない理由については、様々な理由があげられる中で、費用に関する懸念が圧倒的に多いようである。



次に、2011 年の美容整形市場の国別ランキングより人口千人当たり美容整形手術件数としては、1 位が 5.34 件のギリシャ、2 位は 5.21 件でイタリア、3 位は 5.19 件で韓国であり、日本の千人当たりの美容整形手術件数は 2.92 件であった。この結果から、比較的陽気な国で美容整形手術が多いことが分かるが、アジアの国としては韓国が突出して上位にあり、一方で中国は下位であり、日本や台湾はベスト 10 に入っている状況となっている。



(注) 美容整形件数は整形医による施術のうち外科手術を伴わない施術を除いた整形手術(Surgical Procedures)の件数
(資料) 国際美容外科学会(ISAPS)ウェブサイト、人口は世銀WDI(台湾は中国統計年鑑)

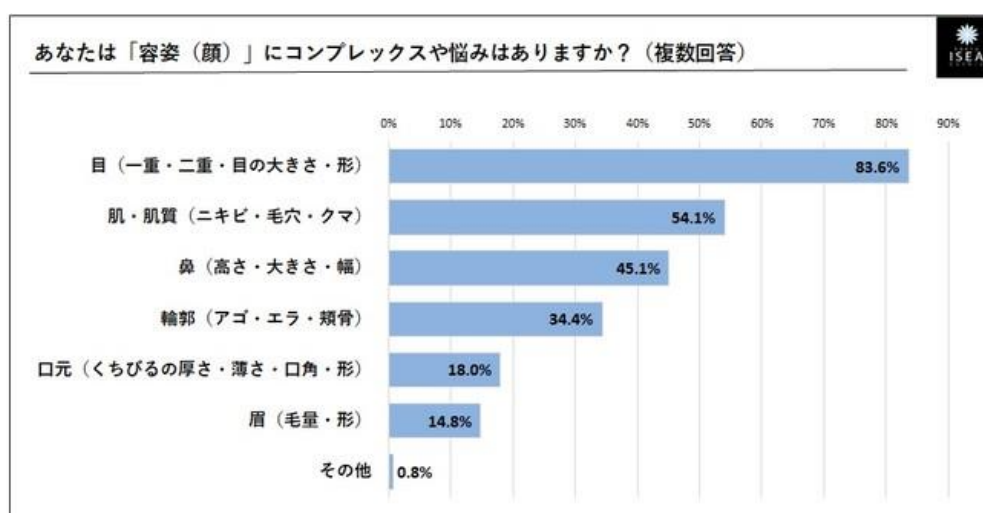
社会実情データ「美容整形市場の国別ランキング (2011 年)」[7]

また、2011 年には日本の美容整形手術件数は 37 万件であったが、日本経済新聞[8]によると 2017 年では日本美容外科学会の国内の医療機関を対象にした調査で美容整形の施術数は 190 万件以上に達したことが分かった。これは米国 (422 万件)、ブラジル (252 万件) に次ぐ世界 3 位という結果である。美容整形にはメスを使う外科手術のイメージがあるが、日本では外科手術は少数派であり、施術数に占める外科手術の割合は 15%と世界全体を大きく下回っている。これは日本ではしわやたるみを抑える薬剤注射やレーザー脱毛などのいわゆる「プチ整形」が施術の主流であることを示している。世界全体では乳房やお尻など全身が手術の対象となっているが、日本では

顔と頭部に手術の 92%が集中しており、手術する部位に海外と大きな差が見られた。特に、日本では一重を二重にするなど瞼や目に関する施術は全体の 6 割近くを占めている。一方、世界では豊胸や脂肪吸引がそれぞれ十数パーセントを占めたのに対して、日本は 3%程度に留まっている。

1.2 節 若い女性の美容と整形

10 代女性 122 名に聞いた容姿の悩みに関するアンケートで 8 割以上が「目」にコンプレックスや悩みがあると回答した。このことから日本人の若い女性の意識として「目」に対する悩みが多く、それが「目」の整形へ繋がっていることが考えられる。[5]



但し、新型コロナウイルスが流行して以降、世界各地で美容整形手術が増えている。マスクで施術部分を隠せることと在宅勤務やリモート授業が増えたのが理由として考えられる。日本ではコロナ以前は整形をする場所の割合は目が 8 割、口や鼻などのマスク内が 2 割だったがコロナ以降は逆転し、マスク内が 8 割に変化した。この理由としては、やはりマスク生活で手術後のあとが隠せることやリモート授業になり人と会わずに済むという理由などが考えられる。また、鼻や口にコンプレックスを持ち、マスクを取れないという人もいる。しかし、コロナなど関係なく SNS などで整形に関する情報を発信する方が増え、気軽に手術を受けようという人が増えていることも理由として挙げられる。また、コロナの影響で多くの飲食店が閉店してしまった。その後に美容整形クリニックができており、このように整形をしやすい環境になってきていることも大きく関係しているだろう。[6][9][10]

日本のアニメの絵柄は以下のように変わっている。[3]

流行の絵柄は およそ10年ごとに大きく変わっていく

例:「瞳」の描き方



始めは、濃くはっきりと目元が描かれていたようであるが、近年は薄く人間味の帯びた目元になっている。様々な移り変わりはあるものの日本の漫画・アニメの特徴は海外と比べて目元が大きく描かれることである。今の20代の幼少期に人気だったアニメ[11]を調べると主に「プリキュア」、「セーラームーン」、「魔法少女まどか☆マギカ」、「ラブライブ」が人気であった。どれも女性が活躍するアニメであり、これらのアニメや少女漫画で活躍する女性は目が大きかった。それは美しさや可愛さの象徴となっており、幼少期に見ていたアニメの影響から特に目の整形を望む若者も少なくないだろう。

2章 韓国と美容整形

日本に美容整形が流行し始めた背景には、韓国からの影響が大きいと考えられる。そこで、この章では韓国の美容や韓国文化の日本への影響について考えていくことにする。

2.1 節 韓国の美容と儒教

韓国が美容大国と言われている背景には儒教の教えが根本にある。朱嘉は人間を大きく「聖人・君子・凡人・悪人」に分けて説明した。聖人とは最高の道德観を持ち人間能力が発揮され非常に完璧な人物のことを指しており、韓国では聖人＝成功者という考えが主流であり、成功者になる為にあらゆる能力を高める必要があるとされている。つまり、韓国人は「道德観＝能力」という考えが浸透している為、不道德な人は悪人、能力の低い人とみなすのである。格好の良くない人間は「人を不快にさせる能力の低い人間」「社会に受け入れられない人間」であり、それ自体を悪人だと考える。その為、韓国人は美男美女になることで聖人に近づけるという考え方で根付いているのである。韓国社会ではルックスによる社会的ステータスが世界的に見ても重要な位置を占めており、容姿が悪いと出世などに影響が出るという考えがあったりする。よって、聖人になる為に整形をすることに抵抗が少なく、それが見せかけの道德観であっても不格好は内面の不道德観が表に出たものとなる為、整形をして容姿が良くなることは徳を積むことに繋がると考える。しかし、孔子のことばの中に「身体髪膚これを父母に受く、敢えて毀傷せざるは孝の始めなり」と

ある。これは、人の身体は髪の毛一本まで両親から恵まれたものであるから、傷つけないようにするのが孝行の始めである [4]、という教えである。整形や容姿に手を加えることはこの教えに反しているようにも考えられる。

精神を重視する日本とは異なり、儒教の影響として韓国では形を重視する。外側の魅力高めようとすることは知識や技術を高める為に努力することと同じであると考えられ、実際の人気企業の就職条件には容姿端麗を行っている。体に傷をつけないのは、あくまで孝のはじめであり、これが儒教の教えのすべてではない。「身を立て、道をおこない、名を後世に挙げ、もって父母をあらわすは孝の終わりなり」、外見を改変して立派な会社に就職して実績を上げれば、親の喜びはこれに勝ものなく最高の孝行である。このような言葉もあるように、外見を美しく整えたり努力を行うことが大切という考えがある為、このような教えも韓国の外見の美意識の向上に影響を与えていると考えられる。

谷本奈穂氏（関西大学総合情報学部）[1]によると、日本人が生成する理由としては、同じアジアの韓国では儒教の影響で整形をする人が多いが、日本人が整形をする理由は何にあるのだろうか。主に理由として考えられるのは「綺麗になりたい」という思いや「悩み・コンプレックスを解消したい」「自分を好きになりたい・自信をつけたい」という思いから整形に至る人が多い。また、整形というものの自体が身近なものになってきていることも理由として挙げられるだろう。最初に述べた韓国では整形をしたことを表に出す人が多いが、日本人は整形を表に出す人が少ないことが韓国との大きな違いと言えるだろう。

2.2 節 韓国文化の日本進出

2020 年 4 月頃からコロナの影響でうち時間が増えたことにより、映像配信サービスの利用が増加した。「愛の不時着」や「梨泰院クラス」を始めとした韓国ドラマが話題となり、その他にも NiziU のデビュー、ドラマの影響で韓国グルメも再熱して“第 4 次韓流ブーム”が到来したと言われている。以下は韓国アイドルとジャニーズのファンクラブ会員数ランキング[出典]である。

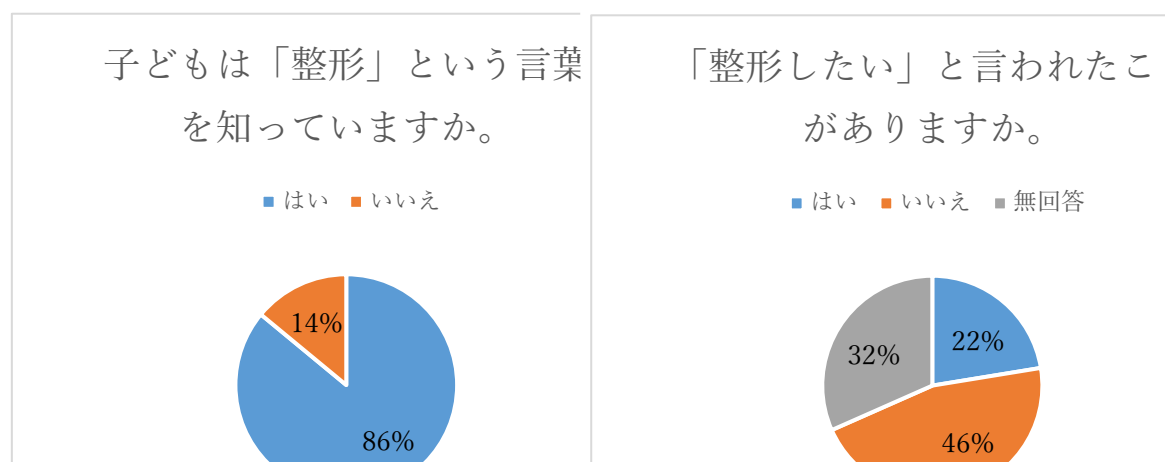
韓国アイドルのファンクラブ会員数ランキング	ジャニーズのファンクラブ会員数ランキング
1. BTS (250 万人)	1. 嵐 (308.3 万人)
2. BLACKPINK (193.7 万人)	2. SnowMan (124 万人)
3. TWICE (96.7 万人)	3. King&Prince (105.6 万人)
4. Stray Kids (90.7 万人)	4. SixTONES (80 万人)
5. ITZY (66 万人)	5. Hey!Say!JUMP(79.9 万人)
6. TOMORROW X TOGETHER(50.6 万人)	6. 関ジャニ∞ (79.6 万人)
7. ENHYPEN (46.2 万人)	7. なにわ男子 (77.2 万人)
8. SEVENTEEN (43.4 万人)	8. KinKi Kids(60.4 万人)
9. NewJeans (30.9 万人)	9. Kis-My-Ft2(59.3 万人)
10. LE SSERAFIM (20.8 万人)	10. Sexy Zone (53 万人)

韓国アイドルのファンクラブ会員数 1 位は BTS であった。日本の BTS ファンクラブの人数は 2018 年に約 30 万人、2019 年に約 45 万人、2020 年に約 50 万人、2021 年には約 70 万人とも言われている。日本のアイドルのファンクラブ数と比較しても分かるように韓国アイドルは日本に

のアイドル界において大きな影響をもたらす存在にここ数年で発展している状況であり、最近の整形ブームの要因の一つと考えることができるであろう。

3 章 実態調査から見える子と親の意識

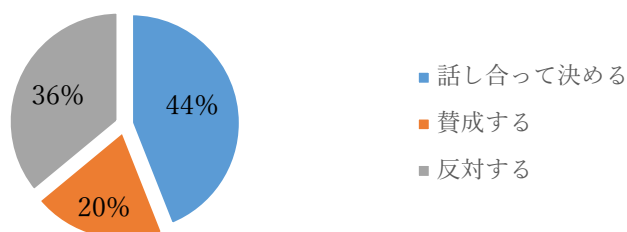
はじめに、インターネットでの検索[12]によると、10～19歳の娘・息子を持つママ世代にアンケート結果、「子どもが「整形」という言葉を知っていますか」という問いに「はい」の回答が86%、「子どもから整形したいと言われたことがありますか」という問いに「はい」の回答が22%であった。



「整形」という言葉はテレビ番組、CM やドラマで知ったという意見が多数であったが、『テレビを見ているときに、この人顔変わったよね、整形した?』などと親が話しているのを聞いたから』『友達と韓国アイドルの話をしていて、整形したらかわいくなれる』と聞いた』など親や友達、SNS から整形を知った場合もあった。また、「整形をしたい」と言われた場合においては「目をぱっちり二重にしたい」という声が多く、その他には鼻筋を高くしたい、エラボトックスをしたいなどが続いていた。

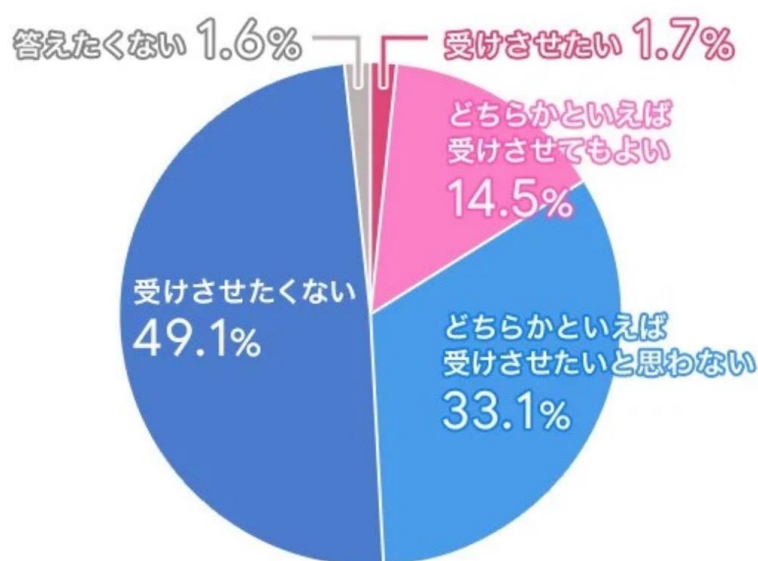
更に、子どもから「整形したい」と言われた時にどのように反応するかという問いに対しての回答は「話し合って決める」が44%、「賛成する」が20%、「反対する」が36%であった。

子どもから「整形したい」と言われたとき、どのように反応しますか？



尚、「賛成する」と答えた方からは、「子どもの意見を聞いたうえで必要であると考えれば賛成する」という声が多く、「反対する」という方からは、「きりがないことやリスクを伝える」等という声や費用などの面からも反対するという声があった。

次に、オリコン・モニターリサーチ[13]が18歳未満の子どもがいる20～50代のOMR会員919名に行った調査によると、「自分の子どもが未成年のうちに美容整形手術を受けること」をどう思うかという問いに対し、受けさせたくない・どちらかといえば受けさせたいと思わない」が全体の82.2%を占め、「受けさせたい・どちらかといえば受けさせてもよい」は16.2%に留まった。



n=18歳未満の子どものいる20～50代の男女919名

「受けさせたくない・どちらかといえば受けさせたいと思わない」と答えた755名の理由は、「子どもの容姿に問題を感じない」が一番多く55.2%。次いで、「まだ発達段階で何が起こるかわからない」が44.0%、「大人になってから受けても遅くはない」が34.4%、「子どもの体にメスを入れたくない」が34.2%、「まだ子ども自身が手術のことを十分理解して判断できる年齢ではない」が33.8%となった。批判の声として、「大人になると顔も変わるので、未成年のうちは早いと感じる。一度やると癖になり繰り返してしまいそう」や「容姿のせいでよほど苦しい思いを

するのならば仕方ないが、そうでないのであれば生まれもった容姿のまま生きていってほしい」、「子どもが一重だから二重手術を受けさせるなど親のエゴでしかない。子どもは親の所有物ではない」などの意見が上がっている。



一方、「受けさせたい・どちらかといえば受けさせてもよい」と答えた149名が選択した理由で一番多かったのが、「今は美容整形に抵抗が少ない(気軽に受けられる)」というもので43.0%。続いて、「子ども自身が容姿に悩んでいる」が25.5%、「親である自分が、自分の容姿コンプレックスで苦労した」が23.5%。また、「どの年代からなら受けてもよいと思うか?」の問いには、未成年のうちでは「高校生から」が28.2%と一番多く、「中学生から」は10.1%、「小学生から」は8.1%にとどまった。肯定の声として、「容姿の悩みが深刻で、ら、悩みを解決してあげたい。私自身が自分の容姿大嫌いだから」、「韓国などは気軽に受けている。一生コンプレックスを感じて生きるなら後悔ないようにしてほしい」などの意見が上がっている。

他方、「受けさせたい・どちらかといえば受けさせてもよい」という人の理由の中には、子ども自身の容姿への悩みだけでなく、「親である自分が、自分の容姿コンプレックスで苦労した」という回答があった。実際、全回答者に「これまで自身の容姿に悩んだ経験があるか」を聞くと、68.8%が「ある」と答えている(「ない/どちらでもない/答えたくない」が31.2%)。「自身の容姿に悩んだ経験がある」と回答した人では、「受けさせたい・どちらかといえば受けさせてもよい」という人が19.0%。「自身の容姿に悩んだ経験がない/どちらでもない/答えたくない」人では「受けさせたい・どちらかといえば受けさせてもよい」という人は10.1%。8.9ポイントの差があった。若干ではあるが、親自身が容姿に悩んだ経験があるほうが、自分の子どもへの美容整形をポジティブに考える傾向があるようだ。

尚、「未成年のうちに美容整形手術を受ける場合、どの手術なら受けてよいと思うか」という問いに対し、「アザやホクロの除去」が約半数の46.5%、「ワキ汗・ワキガ改善」が36.7%、「二重まぶた形成」が23.7%に。逆に、「目を大きくする」は5.5%、「鼻や輪郭の形成」は2.3%に。顔

の造形を変えるような手術を挙げる人は少数だった。

まとめ

これまで述べてきたように保護者の中には、整形に対して反対の意見や賛成しがたい部分が多く見られることが分かった。子どもは親の所有物ではなく、整形することは個々の自由であると考えられる。様々な文化が若者によって創作される時代であり、整形に対するイメージも大きく変わることが予想されるが、現状では子どもの整形について少なからずリスクが伴うことやありのままの美しさを持った容姿に手を加えてほしくないという保護者の整形に対する抵抗感を見無視することはできない時代であるように感じられる。しかし、子どもの意見を尊重し、子どもの心情や気持ちに寄り添うことが最も重要であり、子どもが整形したいと思う背景には様々な心理状況や子どものまわりの環境などの要因などが関与していることを忘れてはいけない。単純に反対であるという意見を押し付けるのではなく、話し合いなどの子どもが意見や考えを伝えられる機会を作り、子どもの気持ちに耳を傾け理解しようと寄り添うことが重要ではないだろうか。

参考文献

[1] Reed 「KANSAI UNIVERSITY NEWS LETTER 研究最前線 No55」

https://www.kansai-u.ac.jp/reed_rfl/archive/55_1.php

(2023 年 10 月 31 日確認)

[2] PR TIMES 「【ぶっちゃけ美容整形ってどうなの！？】株式会社アチーブ」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000042981.html>

(2023 年 10 月 31 日確認)

[3] かげひと絵のブログ「年代ごとの「絵柄の移り変わり」について」

<https://kagehito-e-blog.com/1378/>

(2023 年 10 月 31 日確認)

[4] kincho1560jikan のブログ「美容整形と儒教の教え」

<https://ameblo.jp/kincho1560jikan/entry-12599255568.html>

(2023 年 10 月 31 日確認)

[5] PR TIMES 「【未成年 122 名へ「美容整形事情」を調査】東京イセアクリニック」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000026711.html>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[6] TOKYO MX 「Z 世代が「美容整形」に駆け込む理由とは？」

<https://s.mxtv.jp/tokyomxplus/mx/article/202108230650/>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[7] 社会実情データ「美容整形市場の国別ランキング (2011 年)」

<https://honkawa2.sakura.ne.jp/2485.html>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[8] 日本経済新聞「日本は世界 3 位の「整形」大国？ 部位は顔に集中」

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ034722620Z20C18A8EAC000/>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[9] BBC NEWS JAPAN「美容整形手術、新型ウイルス流行で増加 日米や韓国」

<https://www.bbc.com/japanese/53359206>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[10] 東洋経済 ONLINE「2 階の飲食店が「美容整形」に様変わりする理由」

<https://toyokeizai.net/articles/-/412809>

(2023 年 11 月 13 日確認)

[11] アキバ総研「2010 年代の名作アニメ」

https://akiba-souken.com/vote/v_258/

(2023 年 12 月 11 日確認)

[12] STORY「思春期の我が子に「整形したい」と言われたらどうする？」

<https://storyweb.jp/lifestyle/268416/>

(2024 年 1 月 16 日確認)

[13] eltha「子どもの美容整形、8 割以上の親が「受けさせたくない」

<https://beauty.oricon.co.jp/special/101606/>

(2024 年 1 月 16 日確認)